

## 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	子育て支援「しろがねワクワク町づくり人づくり」
事業主体 (連絡先)	NPO しろがね 松本市蟻ヶ崎 5-2-84 TEL 0263-32-6264
事業区分	子育て支援
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,796,591 円 (うち支援金: 1,366,000 円)

### 事業内容

1. 学校行事 (学習指導・算数他)  
児童館を利用している児童は、保護者が土曜日にも仕事をしていることが多く、家庭学習、また地域行事参加等、家庭での支援が不足がちである、地域からできる支援の実施。
2. ファミリーコンサート  
地域の保育園の子どもたちと交流しながら、音楽グループ『Everly』によるコンサートの実施 (桐保育園、遊戯室借用)
3. 福祉交流会  
町内の福祉施設ハーモニーのお年寄りたちとの交流、歌を歌ったり、練習したピアノ演奏で楽しい交流会にする。
4. しろがね運動会  
今まで、白金町会の子どもだけ参加していたものを城北地区の子ども全体に呼びかけ実施した、元気づくり支援金で購入したリングバトンやコーナーポスト等で安全でスムーズな競技進行。
5. しろがね夏祭り  
城北地区全体に呼びかたと宣伝チラシを配布したこと、元気づくり支援金事業が協賛であることで近隣町会の出店ブースも更に増えた、現代の若者は地域とのかかわりが希薄になっている、若者が地域と関係を持つ「時」が必要、お盆に帰省する若者へ地域の魅力、楽しさを伝える。



(自然観察会)



## 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

1. 学校行事  
三村先生による算数を主体とした指導 12月末 42回実施、29年3月末までに更に 10回実施
2. ファミリーコンサート  
桐保育園児 25名、地域子ども 69名、父兄服含む大人 34名 総計 128名で楽しんだ。  
タウン情報紙でも 130人が音楽に親しむと紹介された。
3. 福祉交流会  
ミニコンサートの実施 (ピヤニカ演奏、合唱)  
タウン情報紙で「はらぺこあおむし」を歌うと「かわいいねえ」の声が上がったと紹介。
4. しろがね運動会  
園児から高齢者まで楽しめる 17種目、町会で 5チーム、NPO しろがねチームが加わり 6チームで競いあうことで子どもの参加者数が 23名増えた。
5. しろがね夏祭り  
城北地区全体に呼びかけたこと、支援金事業が協賛されていること、多種多様のプログラムが計画されていたことで今までにない参加者数であった、皆が仲良く、元気で優しい、繋がりのあるまちづくりの 1ページをつくることができた。

### 【目標・ねらい】

- ① 多数の参加
- ② 地域の仲間と協力して遊ぶ
- ③ 地域の方との交流を楽しむ
- ④ 地域の一員であることを知る
- ⑤ 地域の安全、安心の確保

※自己評価 【 A 】

### 【理由】

1. 子どもの参加が予想以上
2. 各諸団体の協力、総参加者数が予想を超えた
3. 人と人の繋がりを密になることで地域の安全、安心のレベルアップを図れた。

## 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

実施内容含め、継続することが一番「継続は力なり」を合言葉に、城北各町会、近隣諸団体との親睦を深め、協力を得て中身の濃い事業にしていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある